

No 75

2011/10/31



OPEN オープンユニオン 岐阜大学職員組合ニュース UNION

岐阜大学職員組合発行

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

Tel.内線 9552 Fax058-230-1118

Email: kumiai@gifu-u.ac.jp

http://www.gifuunion.gr.jp/



開かれた組合（オープンユニオン）を目指して-----就任の挨拶に代えて

中央執行委員長 伊藤 昭

組合は何のためにあるのでしょうか。組合員の利益を守るためです。でも、組合員の利益を守ろうとすれば、大学の構成員（職員、学生など）と共に大学を良くしていかなければ、さらに大きく言えば国民と一緒にあって世の中を良くしていかなければなりません。労働組合が、大学の構成員全員に、また国民に開かれた組合でなければならない理由はここにあります。

一方、組合は組合員の皆さんの貴重な組合費により運営されています。組合は、組合費という金銭的成本、また様々な役割分担という形での、時間的成本を組合員に強いており、代償としてそれに見合う以上の「成果」を求められます。成果は、必ずしも金銭的に評価できるものだけではありません。組合があるおかげで、職場が明るくなった、学生が元気になった、というのでも良いでしょう。評価関数は人それぞれだと思います。でも、共通して言えることは、皆が「組合に入っていて良かった」と思えるような何かが組合には必要です。そうなれば、過半数組合など自然についてくるものです。逆に、組合員がどっちかと言えばやめたい、と思っている状況では、いくら宣伝をしても組合員はふえません。

で、今、組合は「入っていて良かった」といえる何を組合員に提供できているのでしょうか。また、「私も入りたい」と思ってもらえるような、何を皆に約束できているのでしょうか。社会の風潮が、とか、思想攻撃がとか言うのは、言い訳にしか過ぎません。大震災のボランティアにも見られたように、誰かの役に立てればそれだけで嬉しい、という人はたくさんいるのです。今組合には「世の中のために役に立っているのだ」というメッセージを発せられない何かがあるように思えてなりません。「役に立とうとしている」だけではだめです。「今実際に役に立っている」ことを示せなければ、（たとえば悪いですが）いずれ値上がりするよという怪しげな未公開株と同じです。原点に戻って、本当に今組合は何ができるのか、ということを実際に考えなければならない時だと思います。

とは言っても、現状は前途多難というか、どちらが「前途」かさえ分らず、四面楚歌の中、暗中模索をしている状態です。でも、この点を曖昧にしたままでは、何も解決しません。真剣に検討した結果、やはり実際にコストに見合う役に立たっていない、立ち得ないという結論であれば（そうでないことを信じていますが）、組合はその使命を終えてしまったということでしょう。でも、もう一度だけ考えなおしてみませんか。組合は何の役に立っているのだろうか、また立てるのだろうか。そうして、良くても悪くてもかまいません、その結果を組合に教えてください。この一年はそんな年にしたいと思っています。もちろん、そのためには、組合は全ての情報をありのままに、皆さんにお伝えしたいと思っています。岐阜大学の職員組合は、皆にひらかれたオープンユニオンなのですから。

第 28 回定期大会報告

岐阜大学職員組合第28回定期大会は2011年9月28日(水) 18時より地域科学部第1会議室にて開催されました。

杉浦副委員長の開会宣言に続き、朝田委員長より総括を含む挨拶がありました。

来賓として県国家公務員共闘会議の佐々木事務局長より人事院勧告をめぐる情勢を中心にご挨拶をいただきました。また、全大教と東海労働金庫よりのメッセージも披露されました。

議長として吉崎氏(応生)隈部氏(工)が選任され、出席22名、委任状14通による大会の成立が確認されました。



↑来賓 佐々木県国公事務局長

第1号議案では、松本書記長より資料を含めた活動報告が行われ、第2号議案では三崎書記次長が決算報告を行いました。両議案とも賛成多数で承認されました。

新中央執行委員の紹介の後、第3号議案は近藤新書記長より方針について、第4号議案は三崎新執行委員より予算について提案報告がありました。

討論では、県の職員給与が下がった関係で附属教員との差が縮まっていること、任期制の問題、パートも含めた非正規教員・職員の問題等が指摘されました。

方針について伊藤委員長より追加提案がありました。

活動方針に対する追加提案

9/28 工学部支部 伊藤昭

岐阜大学職員組合が真に岐阜大学の職員皆の組合として発展していくため、活動方針を強化する立場から次の追加提案を行います。

1. 機械的な輪番制の取り決めを見直して、継続して戦える執行部体制のあり方を検討し、早期に継続性のある執行部体制を確立する。
2. 数年以内での過半数組合の実現を具体的な目標として設定し、活動方針をより多くの人が受け入れ可能な方向で見直すことを含めて、過半数組合実現を可能とするような活動方針を策定する。
3. 岐阜大学職員組合は組合員だけではなく岐阜大学で働く人全てのために活動する組織である。そのために、組合の持つ様々な情報を制限無く積極的に公開・提供し、未組合員からも「見える」組合活動を行うことで、岐阜大学で働くもの全てに開かれた組合を目指す。

↓新中央役員



活発な討論と採決の結果、第3号議案[6]職員組合の組織強化・組合員拡大を下記のように修正いたします。

・労働組合は、組合員一人一人の声が活動の原点である。労働組合の意義・役割、法的な位置付けをわかりやすく伝え、組合員にとって身近な組合を目指し、活動を展開する。強固で継続的な組合活動が可能な執行部体制を確立する。

・パート職員・契約職員を含む全職員に組合加入を勧める。「過半数を目指す組合づくりマニュアル」なども活用し過半数組合をめざして加入促進のための活動を行う。

賃金を巡る近頃の情勢について

現在我々の賃金に関しては、複雑な情勢にあります。一つは、平均 8%最大 10%国家公務員の賃金を 5 年間にわたって引き下げる「国家公務員給与臨時減額法案」の動きです。もう一つは、9 月 30 日に出された人事院勧告で、「中高年を中心に 0.5%程度の賃金引き下げ、地域手当などの変更により行われてきた経過措置（差額補填）の廃止」などからなる給与改訂の動きです。10 月 25 日の新聞報道によれば、政府は臨時削減法案に的を絞るため、人事院勧告の実施は当面見送るとのことです。（削減法案に賛成している）連合などは、「削減法案」の見返りに労働基本権の法制化を求めており、これに自民党などが反対しているため、状況は非常に流動的です。最悪の場合、削減法案のみの国会通過も考えられます。

このような状況で、本来給与削減法案に縛られないはずの独立行政法人においても、既に削減法案後を見越した給与削減準備作業が進んでいます。我々としては「連動させるな」という要求を行っていますが、これまでの経緯、実質的に予算権が政府にあることを考え合わせると、削減法案に連動した独立行政法人の給与引き下げは、避けられない見通しです。岐阜大学職員組合では、このような状況下で次のことを目標に戦います。

1. 大学執行部に、「削減法案」の違法性を認めさせ、政府に対して反対の意思表示をさせること。
2. 大学内の裁量で、できる限りの緩和措置、経過措置を実施すること。

ただ、いずれも未組合員を含む、圧倒的多数の職員の支持が無ければ、獲得できないものです。組合員の皆さんの支持、さらにはまわりの人への訴えかけなどにより、大学執行部を我々の味方につけて戦えるよう頑張っていきましょう。

第 1 回中央執行委員会議事録

2011/10/12 12:10-50 開催

出席者：伊藤、山田、近藤、清水、秋田、酒向、平澤、三崎

経過報告：9/30 人事院勧告 10/10 フットサル大会 10/12 学長訪問（四役）

議事

・会議定例化 第 2 水曜日 12 時 10 分～

・役割分担 財政：清水 教育研究：山田 広報：秋田 情報公開：伊藤・A 文化・レク：三崎
女性部・男女共同参画：平澤 事務・技術職員：酒向 非常勤：三崎 病院：河野
県国公幹事：新村

・広報について ニュースNo.75 今月中発行

・情報公開について 継続して議論をすすめる

今後の予定

10/29 県国公大会（新村、近藤）11/5-6 地区別単組代表者会議（伊藤、近藤）11/12-13 医大懇

次回 11 月 9 日（水）12 時 10 分～50 分

第 22 回医科系大学教職員懇談会(医大懇)の開催

テーマ「安全・安心な医療、安心して働き続けられる大学病院を」

日 時 11月12日(土)13時開会、11月13日(日)12時閉会

会 場 名古屋大学鶴舞キャンパス 医学部基礎研究棟(講義棟) 3階 第2講義室

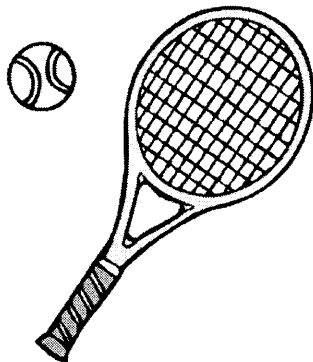


○映画上映会「病気は回復過程である」及びプロデューサー 今泉 文子 氏のお話

今泉氏はナイチンゲールの代表作「看護覚え書」に共感し、その看護思想を映画「病気は回復過程である」としてまとめ、全国の医療現場などで上映会を開催しています。

- ・第1分科会「安全・安心の医療をめざして」
- ・第2分科会「教職員の労働条件改善」
- ・第3分科会「魅力ある組合と組織づくり」
- ・第4分科会「保育所問題」

第 2 回テニス交流会



日時 2011年11月26日(土)10時～

小雨決行・雨天中止

会場 岐阜大学テニスコート 看護学科棟北

種目 ダブルス

参加費 500円 軽食付

参加申し込み 11/25(金)正午まで下記へファックスまたはメールで送信してください。

OB・OGのみなさんも是非ご参加ください!

個人でもペアでも参加OKです。当日組合わせを行います。

勝敗に関係なく、皆さんが交流できる企画です。初心者の方でも参加可能です。(ラケット有)

メールニュース配信開始のお知らせ(予告:予約募集)

組合では、最新情報をいち早く皆様にお届けするため、希望者にメールニュースを配信するサービスを近々開始します。内容は、短い(概ね100字以下)の文章、または資料のタイトル+資料参照へのURLを想定しています。添付ファイルは使いませんので、携帯メールでも受け取っていただけます。

一月以内の開設を予定しています。準備が整い次第ご案内しますが、事前に受信希望者の予約受付を行います。

受信希望者は、支部名、お名前、を配信希望のアドレスから kumiai@gifu-u.ac.jp まで、ご連絡ください。